

## 平成22年2月期 第2四半期決算短信

平成21年10月5日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ワンダーコーポレーション

コード番号 3344 URL <http://www.wonder.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇津木 雅美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括長

(氏名) 塚田 英雄

TEL 029-853-1313

四半期報告書提出予定日 平成21年10月9日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年2月期第2四半期の連結業績(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第2四半期	31,762	—	597	—	609	—	240	—
21年2月期第2四半期	34,781	0.1	798	△9.6	796	△10.8	23	△94.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第2四半期	4,471.24	—
21年2月期第2四半期	440.22	440.21

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第2四半期	28,096	10,394	36.9	193,193.83
21年2月期	29,629	10,313	34.8	190,866.03

(参考) 自己資本 22年2月期第2四半期 10,366百万円 21年2月期 10,296百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
22年2月期	—	0.00	—	—	—
22年2月期 (予想)	—	—	—	2,500.00	2,500.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,500	0.3	1,670	18.1	1,650	15.0	760	212.0	14,109.87

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年2月期第2四半期	54,036株	21年2月期	54,036株
② 期末自己株式数	22年2月期第2四半期	377株	21年2月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年2月期第2四半期	53,863株	21年2月期第2四半期	54,036株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な景気後退の影響による企業収益の悪化が続き、それに伴う設備投資の大幅な抑制、雇用情勢が更に悪化するなど引き続き厳しい状況で推移いたしました。当エンタテインメント小売業界におきましても、お客様の生活防衛意識は依然強く、買い控え、節約志向による消費の低迷など厳しい状況が続きました。

こうした状況のもと、当社グループでは、昨年秋から引き続き、毎日どこかの売場で何らかのお得なイベント「ワンデー」を開催することにより、来店頻度と購買意欲の向上に取り組んでまいりました。また、WonderG00オリジナルの予約特典付商品の販売などにおきましても、他社にないオリジナリティあふれる販売活動がお客様に支持されるようになりました。

更に、売場の活性化による収益向上を目指し、新刊・中古コミックを同じコーナーで販売するコミックワールドを積極的に導入すると共に、視力矯正品からファッションアイテムのひとつとして変化しているメガネ販売を、新規出店のWonderG00本庄店（売場面積2,390㎡）及び移転増床したWonderG00日立田尻店（売場面積2,625㎡）にて新たに開始いたしました。

なお、WonderG00日立田尻店は、茨城県日立市の既存店2店舗を統合し、売場面積を1,393㎡増床した大型複合店舗であります。また、店舗経営効率の観点から1店舗閉鎖、2店舗をFC企業他に譲渡したことにより、当第2四半期連結会計期間末の直営事業店舗数は96店舗、FC店舗数は26店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は31,762百万円（前年同期比△8.7%）、営業利益597百万円（前年同期比△25.2%）、経常利益609百万円（前年同期比△23.6%）、四半期純利益240百万円（前年同期比912.4%）となりました。

※前年同期比につきましては、適用される会計基準が異なるため、参考情報として記載しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、14,568百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,590百万円減少いたしました。これは主にたな卸資産が1,180百万円、現金及び預金が230百万円減少したことによるものです。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、13,527百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が29百万円減少したものの、有形固定資産が87百万円増加したことによるものです。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、13,098百万円となり、前連結会計年度末に比べ777百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が185百万円、未払消費税等が122百万円各々増加したものの、買掛金が1,026百万円減少したことによるものです。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、4,602百万円となり、前連結会計年度末に比べ837百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が840百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、10,394百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益240百万円の増加と、剰余金の配当135百万円の支払いによるものです。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ230百万円減少し、1,988百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に仕入債務の減少により1,026百万円資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益530百万円、減価償却費436百万円及びたな卸資産の減少により1,180百万円資金が増加したことにより、1,531百万円の増加となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金・保証金の回収により175百万円増加したものの、敷金・保証金の差入218百万円、有形固定資産の取得469百万円を支出したことにより、530百万円の減少となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により135百万円、借入金が1,060百万円（短期借入金並びに長期借入金の合計額）減少したことにより、1,231百万円の減少となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後も、景気の不透明感からくる消費者マインドの低迷等、当社グループを取り巻く環境は厳しさが続くものと思われま。こうした環境下であります。当社グループでは引き続き競争力のある地域一番店作りを目指し、積極的な大型化・複合化店舗の展開を図ることで他社との差別化に取り組んでまいります。

尚、平成22年2月期の業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、平成21年4月13日付で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

## ② たな卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

## ③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法を採用しております。

④ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められないため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産の評価基準については、従来、移動平均法による低価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分）が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。但し、パソコン・家具等一部のリユース品（中古品）については、従来の売価還元法による原価法から、売価還元法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。なお、この変更による損益への影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,988,519	2,218,857
売掛金	873,655	998,872
商品	8,851,400	10,032,887
貯蔵品	17,757	16,723
未収入金	1,703,534	1,731,683
繰延税金資産	690,922	759,272
その他	445,529	404,097
貸倒引当金	△2,795	△3,503
流動資産合計	14,568,524	16,158,891
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,321,928	5,462,442
その他(純額)	1,043,984	816,175
有形固定資産合計	6,365,912	6,278,617
無形固定資産		
のれん	72,052	90,065
その他	274,432	285,817
無形固定資産合計	346,484	375,882
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,440,477	5,411,142
その他	1,446,884	1,464,670
貸倒引当金	△71,865	△59,410
投資その他の資産合計	6,815,497	6,816,403
固定資産合計	13,527,894	13,470,902
資産合計	28,096,418	29,629,794

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,063,910	7,090,092
短期借入金	2,375,000	2,750,000
1年内返済予定の長期借入金	1,748,649	1,594,049
未払法人税等	221,704	35,913
賞与引当金	139,704	138,424
ポイント引当金	1,035,981	1,069,356
その他	1,513,804	1,198,510
流動負債合計	13,098,753	13,876,347
固定負債		
長期借入金	3,986,972	4,826,996
退職給付引当金	148,913	139,014
長期預り保証金	341,011	344,238
その他	125,843	129,560
固定負債合計	4,602,741	5,439,810
負債合計	17,701,494	19,316,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,358,900	2,358,900
資本剰余金	2,360,793	2,360,793
利益剰余金	5,682,497	5,576,752
自己株式	△35,724	
株主資本合計	10,366,467	10,296,447
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	120	
評価・換算差額等合計	120	
新株予約権	28,335	17,189
純資産合計	10,394,923	10,313,636
負債純資産合計	28,096,418	29,629,794

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)
売上高	31,762,294
売上原価	23,548,418
売上総利益	8,213,876
販売費及び一般管理費	7,616,334
営業利益	597,541
営業外収益	
受取利息	25,920
受取手数料	47,431
その他	27,007
営業外収益合計	100,359
営業外費用	
支払利息	77,371
その他	11,511
営業外費用合計	88,882
経常利益	609,018
特別利益	
貸倒引当金戻入額	708
違約金収入	1,800
特別利益合計	2,508
特別損失	
固定資産除却損	13,147
減損損失	39,975
貸倒引当金繰入額	12,455
契約解約損	10,000
リース解約損	4,004
転貸契約等損失	980
特別損失合計	80,562
税金等調整前四半期純利益	530,964
法人税、住民税及び事業税	194,544
法人税等調整額	95,585
法人税等合計	290,129
四半期純利益	240,834

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	530,964
減価償却費	436,795
減損損失	39,975
のれん償却額	18,013
株式報酬費用	11,146
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,280
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9,899
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△33,375
受取利息及び受取配当金	△25,960
支払利息	77,371
固定資産除却損	13,147
契約解約損	10,000
リース解約損	4,004
売上債権の増減額 (△は増加)	125,217
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,180,453
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,026,182
その他	274,124
小計	1,646,872
利息及び配当金の受取額	607
利息の支払額	△79,875
法人税等の支払額	△35,754
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,531,850
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△469,463
無形固定資産の取得による支出	△1,105
投資有価証券の売却による収入	500
貸付金の回収による収入	1,500
敷金及び保証金の差入による支出	△218,943
敷金及び保証金の回収による収入	175,663
その他	△19,100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△530,949
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△375,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△985,424
自己株式の取得による支出	△35,724
配当金の支払額	△135,090
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,231,239
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△230,337
現金及び現金同等物の期首残高	2,218,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,988,519

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考」

## (1) 前年同四半期に係る財務諸表等

## 前中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		34,781,483 100.0
II 売上原価		26,246,783 75.5
売上総利益		8,534,699 24.5
III 販売費及び一般管理費		7,735,768 22.2
営業利益		798,930 2.3
IV 営業外収益		
1 受取利息	24,341	
2 受取配当金	40	
3 受取手数料	45,806	
4 その他	17,964	88,153 0.3
V 営業外費用		
1 支払利息	79,073	
2 支払手数料	5,000	
3 その他	6,144	90,218 0.3
経常利益		796,864 2.3
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入益	2,703	2,703 0.0
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	38,617	
2 減損損失	51,438	
3 転貸契約等損失	15,446	
4 リース解約損	603,637	
5 貯蔵品除却損	24,745	
6 その他	1,336	735,221 2.1
税金等調整前中間純利益		64,347 0.2
法人税、住民税及び事業税	21,279	
法人税等調整額	19,279	40,559 0.1
中間純利益		23,787 0.1

## 前中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前中間純利益	64,347
2 減価償却費	474,972
3 減損損失	51,438
4 のれん償却額	18,013
5 株式報酬費用	5,757
6 賞与引当金の増減額	13,403
7 退職給付引当金の増減額	876
8 ポイントカード引当金の増減額	17,575
9 受取利息及び受取配当金	△ 24,381
10 支払利息	79,073
11 固定資産除却損	38,617
12 転貸契約等損失	15,446
13 リース解約損	603,637
14 売上債権の増減額	△ 36,114
15 たな卸資産の増減額	217,378
16 仕入債務の増減額	205,491
17 その他	△ 4,938
小計	1,740,595
18 利息及び配当金の受取額	1,726
19 利息の支払額	△ 85,212
20 法人税等の支払額	△ 415,752
21 リース契約解約に伴う支出	△ 102,308
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,139,048

	前中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△ 531,131
2 無形固定資産の取得による支出	△ 11,580
3 貸付金の回収による収入	1,500
4 敷金・保証金の差入による支出	△ 427,262
5 敷金・保証金の返還による収入	234,132
6 その他	△ 63,572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 797,914
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の純増減額	△ 350,000
2 長期借入れによる収入	2,320,000
3 長期借入金の返済による支出	△ 1,045,791
4 配当金の支払額	△ 162,108
財務活動によるキャッシュ・フロー	762,100
IV 現金及び現金同等物の増減額	1,103,233
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,061,502
VI 現金及び現金同等物の中間期末残高	2,164,735

## (2) 商品別販売実績

(単位：百万円、%)

商品名		前年同四半期 (自平成20年3月1日 至平成20年8月31日)		当四半期 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)		前年 同期比	参考 平成21年2月期	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
ゲームソフト 及び関連商品	新品	6,289	18.1	5,785	18.2	△ 8.0	13,802	19.6
	中古品	3,004	8.6	3,015	9.5	0.4	6,389	9.1
	計	9,294	26.7	8,800	27.7	△ 5.3	20,192	28.7
音楽ソフト	新品	2,349	6.8	1,987	6.3	△ 15.4	4,523	6.4
	中古品	1,162	3.3	947	3.0	△ 18.5	2,227	3.2
	計	3,511	10.1	2,934	9.2	△ 16.4	6,751	9.6
映像ソフト	新品	1,156	3.3	957	3.0	△ 17.3	2,332	3.3
	中古品	877	2.5	790	2.5	△ 9.9	1,737	2.5
	計	2,033	5.8	1,747	5.5	△ 14.1	4,069	5.8
書籍	新品	6,240	17.9	6,254	19.7	0.2	12,612	17.9
	中古品	377	1.1	349	1.1	△ 7.3	726	1.0
	計	6,617	19.0	6,604	20.8	△ 0.2	13,338	19.0
化粧品	新品	1,055	3.0	1,064	3.4	0.9	2,109	3.0
携帯電話	新品	792	2.3	616	1.9	△ 22.3	1,507	2.1
スポーツ用品	新品	269	0.8	212	0.7	△ 20.9	500	0.7
	中古品	79	0.2	72	0.2	△ 8.4	149	0.2
	計	348	1.0	285	0.9	△ 18.1	650	0.9
リユース品	中古品	1,992	5.7	1,776	5.6	△ 10.8	3,839	5.5
その他	新品	3,739	10.8	2,678	8.4	△ 28.4	6,559	9.3
レンタル	レンタル	1,442	4.1	1,546	4.9	7.1	2,892	4.1
直営事業	新品	21,893	62.9	19,556	61.6	△ 10.7	43,948	62.5
	中古品	7,492	21.5	6,951	21.9	△ 7.2	15,069	21.4
	レンタル	1,442	4.1	1,546	4.9	7.1	2,892	4.1
	計	30,828	88.6	28,054	88.3	△ 9.0	61,909	88.0
FC事業	計	3,555	10.2	2,866	9.0	△ 19.4	7,465	10.6
その他卸売事業	計	396	1.2	841	2.7	112.0	948	1.4
合計		34,781	100.0	31,762	100.0	△ 8.7	70,323	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。